

学校教育目標「わかる授業！友だちいっぱい！今日も来てよかったと思える白子小学校」

学校だより

NO.14 令和4年9月2日（金）
鈴鹿市立白子小学校



夏休み中の様子を紹介します

◆4年生 総合的な学習～白子の海を守ろう～

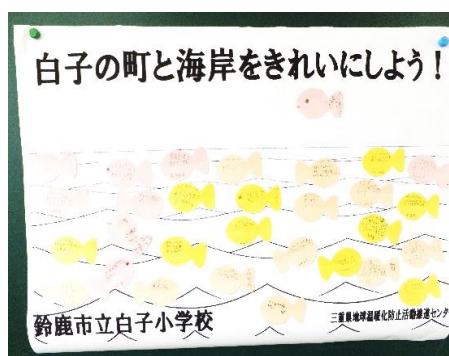
学校だより No12 でもお伝えしましたが、子どもたちが制作しました「流木アート」の代表作品を夏休み中、白子公民館に展示していただきました。

公民館の方からは、「多くの方に見ていただき、とても好評でしたよ。」とおっしゃっていただきました。このように子ども達の学習を発表する場をいただき、大変有難く思います。



【白子公民館での展示】

また、学習のまとめとして、登校日（8月19日）には、三重県地球温暖化防止活動推進センターより2名の推進員の方にご来校いただき、「海洋ごみ」についての出前授業を行いました。海洋ごみはどこからくるのかを学び、減らすためにはどんなことができるのか、自分の生活を振り返り考えました。日々、海を身近に感じている子どもたちにとって、海洋汚染問題は、関心をもち、意欲的に取り組むことができました。



◆たくさん子ども達がラジオ体操に参加しました

今年も「8月ラジオ体操実行委員会」主催のラジオ体操が子安観音境内で行われました。今年で6年目を迎えるそうです。新型コロナウイルス感染対策をはかりながらの実施ですが、参加者が年々増加し、関係自治会以外の方々の参加もあり、今年は過去最高となったそうです。子どもからお年寄りの方までが集い、体を動かし、笑顔がこぼれる楽しいひと時となったようです。

日頃から、地域行事などを通して、子ども達が地域の方々に見守られている機会があることは、学校としても大変ありがたく思います。



◆先生たちの夏休み

鼓ヶ浦中学校区夏季研修会 8月1日（月）

鼓ヶ浦中学校区の小・中学校（鼓ヶ浦小・愛宕小・白子小・鼓ヶ浦中）の連携を深め、課題等を共有し、途切れのない指導・支援につなげるため、毎年夏季休業中に行っています。年度によって輪番で会場校が変わり、今年度は鼓ヶ浦小学校で行いました。

前半の全体会では、「人権教育の推進」というテーマで、人権教育センター所長の大西依子先生による講演を聞きました。様々な指導資料を紹介していただき、今後の授業に生かすヒントをもらいました。後半は、4つの分科会

（人権教育・生徒指導・学力向上・ICT活用）に分かれ、各校の取組を交流しました。他校の先生と意見交換することは、良い刺激になり、視野を広げることができました。



右上：ICT活用
右下：学力向上
左：人権教育



校内研修会（国語科「説明文」の授業づくり）8月3日（水）

四日市市立内部小学校と同日市立神前小学校の先生を講師としてお招きして行いました。その先生方曰く、「国語科という教科は、言葉・文章を通して、書き手の伝えたいことを理解したり、自分の考えを表現したりする教科」ですと。改めて、全ての教科の基礎になる大事な教科だと思いました。今回は、特に、説明文に焦点をあて、学習のゴールを見据えてブレずに指導することの大切さや、説明文の丁寧な意味理解の方法について指導していただきました。

普段は子どもの前に立つ先生達ですが、この日は子どもの立場になって、講師先生からの問いにグループで話し合いながら進める場面もあり、楽しい研修となりました。



◆正門近くの雑木林の樹木を伐採しました

正門を入れて左側（幼稚園側）と右側（碑が立っている方）は、木が生い茂り、鬱蒼として薄暗かったです。幼稚園も休園となり、見通しが悪い状況も気になっていましたので、思い切って何本か樹木を伐採しました。職員室の窓から正門近くの様子も見通しがよくなりました。



※学校だよりは、白子小学校ホームページでも掲載しています。カラーで見やすいですので、是非ご覧を。